

## 見えないところ

2学期が始まって1か月が過ぎようとしています。

新学期早々、自主登園となり、保護者の皆様にご心配をおかけしました。ご理解とご協力ありがとうございました。通常登園に戻り、子どもたちの笑顔は、毎日輝いています。

さて、鹿児島別院には、数か所掲示板があり、定期的に掲示物が変わります。その中の一か所、東郵便局側にある掲示板に、

『きれいな花が 咲きました  
見えない 根っこのおかげです』

とありました。

私は、このことばを目にしたとき、私たちが携わっている幼児教育を思いました。

『きれいな花が咲きました』は、幼稚園で様々な経験をし、立派に卒園していく子どもたち。また、小学校へ進学し、中学校、高校、大学へと進んでやがて社会へと羽ばたいていく子どもたちです。

そして『見えない根っこ』の部分が、今、私たちが行っている教育・保育（見ない学力）です。ちなみに、小学校以上は見える学力です。

幼稚園は子どもたちにとって初めての集団生活の場であり、家族以外の人たちと長い時間を過ごす場所です。

そこで、友達と協力する素晴らしさや喜び、できなかったことができるようになる達成感や満足感を味わいます。

また、時に思い通りにいかないことに遭遇し、それを乗り越える方法や強さを学び

幼稚園型認定こども園 和光幼稚園  
令和3年9月24日（金）  
主幹 三月田 智子

ます。

この幼稚園での遊びをとおしての様々な経験『根っこ』が、将来の子どもたちの生きる力『花』になるようにと、日々私たち職員は励んでいきたいと思ひます。

### 追伸

このことばについては、先日記配布いたしました西本願寺鹿児島別院だより「Ho Ho Ho」の9・10月号にも法話として記載されておりました。そこでは、様々な目に見えない「おかげさま」を改めて感じるすることができます。ぜひご覧ください！

## こころの育ち

運動会に向けて、各クラス取り組んでいるところです。

私たちは、練習に取り組んでいる時から、この運動会を通して、「責任感が育ってくれるといいな。」「あきらめずにやりぬくことを伝えたいな。」「助け合うことの大切さを知ってほしいな。」「相手を思いやる気持ちを育てたいな。」等をねらいにおきながら教育・保育を進めています。

人には得意・不得意があります。競技によっては苦手を感じる子どももいることでしょう。そんな時は、その気持ちを受け止めつつ、避けてしまうのではなく、先に挙げた事が育まれるよう寄り添いたいと思っています。それが、その子にとっても将来の意欲につながると思ひます。保護者の皆様も、ぜひ励ましのお声掛けをよろしく願ひいたします。

